

会 議 記 録

政策企画局 まちづくり協働課

開催日	平成 23 年 1 月 27 日(月)	開催時刻	13 時 30 分から 16 時 00 分
会議名	上田中央地域協議会(平成 22 年度第 10 回)		
出席者	小林会長、宮本副会長、浅井委員、飯島委員、伊藤委員、河田委員、神林委員、久保田委員、栗内委員、佐藤浩委員、佐藤智恵子委員、塩入委員、松澤委員、宮坂委員、村上委員、安井委員、山田委員 (欠席委員)中村委員、宮島委員、渡邊委員 (事務局)足立まちづくり協働課地域振興政策幹、 林まちづくり協働課課長補佐、堀内まちづくり協働課主査 (説明者)森長野病院長、田中主事(地域交通政策課)		
会議次第			
1 開会(足立まちづくり協働課地域振興政策幹)			
2 会長あいさつ 本日は独立行政法人国立病院機構長野病院の院長、森哲夫先生をお招きした。たいへんお忙しい中ありがとうございます。 現在中央地域協議会では、上田市の後期基本計画に盛り込む中央地域のまちづくりのあり方について協議をしているところだが、中央地域協議会では、市民の健康や安全・安心が守られることが重要な課題と捕らえ、特に地域医療の現状について学習したいと考えていた。市民が地域の医療を守り支えるには、市民レベルでどのような協力や連携が出来るのか。安全・安心の魅力ある地域づくりをするには、どのようにしたらいいか考えたいと思っている。森先生には、再生医療計画による長野病院の今後について講演をしていただくが、その中で地域医療再生計画の内容と背景や、地域医療の実態を交えてお話をいただく。森先生、どうぞよろしくお願い致します。			
3 会議事項 (1)「地域医療再生計画による長野病院の今後」について 講師：長野病院 院長 森 哲夫 先生 資料：「地域医療再生計画による長野病院の今後」 1. 地域医療の現状 2. 地域医療を守るには何が必要か 3. 地域医療再生計画 4. 長野病院の現状と今後			

【主な質疑】

委員：医師数の増減についてだが、現在 38 名いらして、あと 32 名増やし 70 名にというお話だったが、32 名はどのようにお探しになるのか。

森院長：医師確保についてはたいへん難しいと思う。現在の患者数であればむしろ医師は多いと思う。長野病院に地域の先生からたくさん紹介いただき、長野病院の患者数を増やし、医師が必要だと派遣側に交渉したい。医療の内容にしても、実績が積み重なってこないと派遣元は若い先生を出してくれない。信州大学に通い、長野病院は東信地域の要の病院であり、このような実績があるのだと交渉したい。医師を派遣してくれる根拠は、手術件数がどのくらいか、手術の内容、どれだけ学会に論文を発表しているのか、そのようなことが大きい。実績を作るしかない。地域の方々が長野病院で出来る診療に関しては、使っていただくことが大事だと思う。市民の皆さんに盛り上げていただきたい。

会長：たいへんお忙しい先生にお越しいただき、本当にありがとうございました。

先ほどもお話がありましたように、病院側はさらに高度医療、維持医療について体制を整えていくというお話を承った。先生のお話で、我々が知らなかった非常事態について、知識として身につけられたのではないかと思う。中央地域に住む市民として、長野病院を盛り上げていくようお互いに確認し合いながら、今日の講演会を終わらせていただく。

(2) 上田市街地循環バスの路線の見直しについて

資料：「乗って残そう公共交通!! 上田市街地循環バス路線図」

「市街地循環バスの見直し案」 より地域交通政策課から説明

【主な質疑】

委員：すでに移転した三洋電気前のバス停の名前を変えた方がいいのではないかな。

担当課：停留所について見直しをする中で、名前についても検討していきたいと思う。

(3) 「地域まちづくり方針」の見直しの検討について

- 各分科会から、前回の検討結果について報告

【A グループ】

(テーマ) 新市の核となる都市機能の充実と中心市街地の活性化

産学官連携支援施設や伝統工芸など地域の特性を生かした産業の振興

副リーダー：個人宛にたたき台が配付されている。それに対して、それぞれが事務局へ提出しているので、今日はまとめることができそうだ。

【Ｂグループ】

- (テーマ) 歴史的な資源を保全・活用したまちづくり
市民や来訪者が安心して行き交うまちづくり
自然環境の保全と共生によるまちづくり

リーダー： については、今ある条文を大きくは変えない。最後のところ、「後世に残す地域づくりを進めます。」という形の原案に近い形でまとめたいと思う。

の項目で、「市民や来訪者が安心して行き交うまちづくり」というテーマになっているが、全体的に、「すべての人々にとって安全・安心なまちづくり」という形を考えている。文言に「地域の交番や防犯関係団体、ボランティア、PTA」とこのような組織が出てくるが、地域の自治会の単位が抜けているので、このところの見直しを図って関係団体の総合的な関連を掲げる。ここでは「防犯対策を推進します。」というようになっているが、防犯対策だけでなく、安全体制という形の語句に訂正をしたいと思う。

についてはこれから検討する。

【Ｃグループ】

- (テーマ) 保健福祉活動拠点の整備と人的資源の活用
地域コミュニティを中心とした協働による地域を誇れるまちづくり

リーダー： については、地域に拠点病院が必要ということが第一になると思う。今日、森院長先生にお越しいただき、貴重なお話をお聞きした。これを含めて医療問題はまとめに入りたいと思う。保健活動を中心ということ、少子高齢化、この辺を中心に話し合いをしたいと思う。

(4) その他

- ・『まちづくり講演会』(地域協議会研修会)の開催について

4 連絡事項等

次回会議開催について

平成 23 年 2 月 21 日 (木) 開催予定

平成 23 年 3 月 14 日 (月) 開催予定

～ 各分科会協議 ～

閉 会

